

## 海外安全対策情報（2025年1月～3月）

在バルセロナ日本国総領事館

### 1 社会・治安情勢

- (1) 1月7日午後10時15分頃、バルセロナ市郊外サン・アドリアン・デ・ベソス市ラ・ミナ地区（バルセロナ市サン・マルティ地区の北東側）において、麻薬密売組織間の銃撃抗争が発生し、数分間で数百発の銃弾が路上を行き交ったことで、近隣住民1名が割れた窓ガラスで負傷した（カタルーニャ州警察発表によると、3月17日、被疑者11名が検挙された。）。
- (2) カタルーニャ州警察は、2024年中にバルセロナ市内で452名の窃盗・強盗被疑者を計3,598回逮捕し、9,114件の犯罪行為への関与を裏付けている。なお、上記452名のうち、逮捕回数が最多の上位5名のみで、逮捕総数189回、計354件の前歴を有するとされ、再犯問題が体感治安の悪化に繋がっている（2月18日、カタルーニャ州警察発表資料等。）。

### 2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

- (1) 近年、カタルーニャ州においては、一日に3丁の割合で主に麻薬密売組織から銃器が押収されている。3月9日には、バルセロナ市郊外タラサ市において、中南米系麻薬密売組織間の銃撃抗争が2件相次いで発生し、組織関係者1名が死亡する等、バルセロナ市郊外において麻薬密売組織間の抗争が深刻化している（3月11日付、当地主要紙報道。）。
- (2) バルセロナ市内及び同空港内外（レンタカー乗り場を含む）においては、主に観光客をターゲットとした窃盗・強盗事案が多発している。すりや置き引きと比較した場合、首絞め強盗のように被害者を負傷させる犯罪の発生は少ないが、機械式高級腕時計の着用者や単独行動者に対する強盗事案は依然として散見されることから、犯罪被害のターゲットとならぬよう注意が必要である（下記3「最近の邦人の被害事例」及び4「防犯対策」参照。）。
- (3) スペイン内務省は、近年インターネット上でクレジットカードや銀行の暗証番号等の情報を盗み取る電子詐欺が急増しているとして注意を呼びかけている。クレジットカード情報や銀行の口座情報を安易にネット上でやりとりしない、不審なメールは開かず、安易にリンクをクリックしない等の注意が必要である。
- (4) 各州及びバルセロナ市の2024年中の主要犯罪発生状況は以下のとおり（スペイン内務省発表。増減率は前年同時期との比較。）。

●カタルーニャ州の主要犯罪発生状況（2024年1月～12月）

	殺人	殺人未遂	傷害	誘拐	性犯罪	強盗	侵入窃盗	すり 置き引き	自動車盗 (単車含)
2024年	69件	284件	4,277件	14件	4,404件	24,733件	25,324件	168,500件	8,543件
増減率	-2.8%	+18.8%	+6.0%	+27.3%	+4.4%	-2.7%	-7.5%	-1.0%	+0.9%

●バルセロナ市の主要犯罪発生状況（2024年1月～12月）

	殺人	殺人未遂	傷害	誘拐	性犯罪	強盗	侵入窃盗	すり 置き引き	自動車盗 (単車含)
2024年	13件	44件	1,024件	5件	1,273件	12,510件	6,539件	79,811件	2,850件
増減率	+8.3%	+2.3%	+8.1%	+66.7%	+3.9%	-8.5%	-13.4%	-6.8%	-10.1%

※ バルセロナ市では、2024年の一年間で175,867件の犯罪を認知しているが、うち約半数の79,811件が「すり」及び「置き引き」である。

●バレンシア州の主要犯罪発生状況（2024年1月～12月）

	殺人	殺人未遂	傷害	誘拐	性犯罪	強盗	侵入窃盗	すり 置き引き	自動車盗 (単車含)
2024年	56件	138件	3,708件	13件	2,480件	6,269件	17,704件	73,858件	3,339件
増減率	+64.7%	-16.9%	+12.3%	-18.8%	+4.0%	+1.6%	-4.4%	-4.8%	+2.5%

●バレアレス州の主要犯罪発生状況（2024年1月～12月）

	殺人	殺人未遂	傷害	誘拐	性犯罪	強盗	侵入窃盗	すり 置き引き	自動車盗 (単車含)
2024年	7件	38件	1,326件	6件	939件	1,432件	2,829件	24,310件	1,729件
増減率	-12.5%	-9.5%	+2.0%	+50.0%	-5.2%	-5.7%	+5.2%	+5.7%	-5.6%

(4) 邦人被害発生状況（カタルーニャ州、バレンシア州及びバレアレス州）

ア 2025年1月から3月までの間、当館で認知した邦人被害に係る各種犯罪の合計は39件であり、うち約7割がバルセロナ市内及び同空港内（特に到着ロビーの飲食店内）での被害であった。なお、新型コロナウイルス禍後の旅行者回復傾向もあり、2024年の同時期（32件）と比較して、被害認知件数は増加傾向にある。

イ 罪種別では、「置き引き」及び「すり（ケチャップすりを含む）」が最も多く、全体の80%近くを占めている。被害場所については、以下のとおり（当館への届出に基づく集計結果）。

飲食店内 21.4%（特に、観光地直近のバルやファストフード店）

観光地	19.0%
路上・広場	16.7%
駅・電車内	9.5% (バス停・バス車内を含む)
空港内	9.5%

ウ 被害発生時間については、昼間帯（11時～17時台）が全体の69%と最多であり、観光地や昼食先、公共交通機関内での置き引き、すり被害が多い。夜間帯（18時～23時台）は夕食先での被害、早朝時間帯（7時～9時台）は、ホテル内の朝食会場やレセプション付近での被害が散見される。

エ 当館に被害の届け出を行わない邦人も多数いると考えられ、実際には上記の数倍程度の被害が発生しているとみられる。

### 3 最近の邦人の被害事例

#### (1) 強盗

ア 路上を歩いていたところ、時価数百万円の機械式高級腕時計を一瞬のうちに強奪された（新聞報道）。

イ 夕刻にサグラダ・ファミリア付近の路地を単独で歩いていたところ、背後から突然羽交い締めになされ、ポーチを強奪された。

ウ サグラダ・ファミリア付近のベンチに腰を掛けていたところ、近付いてきた人物が突然両肩を押さえ付け、横に置いていた鞆を強奪された。

エ ピカソ美術館付近にて、金銭を出すよう脅されたことから、これを拒絶したところ、複数の男に囲まれて殴る蹴るの暴行を受けた。

#### (2) ひったくり

路上を歩いていたところ、キックボードに乗った若者が近付いてきて、あっという間に所持品をひったくられた。

#### (3) 置き引き

ア ファストフード店内で食事中、鞆を椅子の背もたれに掛けていたところ、気が付いたら盗まれていた。

イ レストラン店内で食事中、そばを通りかかった観光客風の女性に「美味しそうですね」等と声を掛けられ、対応していたところ、テーブル上に置いていた貴重品が盗まれていた。

ウ レストラン店内で一緒に食事をしていた友人に荷物の管理を任せてトイレに行った。5分後に戻ってきたところ、荷物が盗まれていた（友人も、スマートフォンに夢中で気が付かなかったと考えられる）。

エ レストラン店内で自身が座る椅子の真下に鞆を置いていたところ、いつの間にか盗まれていた。

オ バルセロナ空港内において、ベンチに荷物を置いた状態で5メートル先の充

電スポットに行き、すぐに戻ったが、既に荷物が盗まれていた。

カ バルセロナ空港内で疲労から睡魔に襲われ、ベンチで一瞬うたた寝をしたところ、気が付いたら隣に置いていた鞆が盗まれていた。

キ バルセロナ空港内のショップにおいて、荷物を載せたカートから目を離れたところ、貴重品入りの鞆が盗まれていた。

ク バルセロナ空港内のカフェにて食事中、椅子の背もたれに掛けていた鞆がいつの間にか盗まれていた。

ケ バルセロナ空港内の搭乗カウンター付近で出発案内の電光掲示板を見ていたところ、真横においていたトランクと鞆がいつの間にか盗まれていた。

コ バルセロナ空港内で、突然見知らぬ男性に話し掛けられたことから、相手をしたところ、スーツケースの上に置いていた鞆がいつの間にか盗まれていた。

サ サグラダ・ファミリア付近のベンチに座っていたところ、向かって左側から男が困った様子でスマートフォンの画面を見せながら近付き、話し掛けてきたので対応した。男が立ち去った後、自身の右側に置いていた貴重品入りの鞆が盗まれていた。

シ ホテルの朝食会場内で、スマートフォンを見ながら食事をしていたところ、テーブルを挟んだ椅子の上に置いていた鞆がいつの間にか盗まれていた。

ス ホテルの朝食会場内（ビュッフェ形式）で、自席に鞆を置いて食事を取りに行ったところ、戻った時には既に鞆が盗まれていた。

#### (4) すり

ア 交通機関での移動中や買い物中、気が付かないうちに所持品から貴重品類が抜き取られていた。

イ 地下鉄の改札を通り抜けようとしたところ、若い男2名がぶつかってきて、そのまま横を通り抜けた。思いっきりぶつかられたので不審に思ったところ、ポシェットに入れていた貴重品が盗まれていた。

ウ 混雑した郊外電車に乗り込む際、男1名が列を横切り、体の前面にぶつかった瞬間、ウエストポーチのファスナーが開けられ、中に入れていた財布を盗まれた。

エ 地下鉄駅構内の上りエスカレータに乗っていたところ、突然エスカレータが停止した。そして、背後にいた男が「トランクを上まで運んであげる」等と声を掛けてきたので、これを断ったが、強引に上まで運んでいった。その後、自身で運んだ鞆の中から、貴重品が盗まれている事に気が付いた。

オ カタルーニャ広場付近を散策中、男が近付いてきて何かの勧誘を受けた。断ったところ、足を引っ掛けられ、その後に鞆内から貴重品が盗まれていることに気が付いた。

#### (5) ケチャップすり ※必ずしもケチャップを掛けられるとは限らない。

路上を歩いていたところ、男性に服が汚れていると声をかけられた。嘔吐物のような非常に不快な臭いであったことから、パニックに陥っていたところ、近くを通りかかった高齢男性がティッシュを渡してくれたので、服を脱いで汚れを拭き取っている際、地面に置いていたバックを盗まれた（ティッシュを渡した人物については、共犯者と思われる）。

#### (6) パンク盗

ア サグラダ・ファミリア近くの駐車場から車で出発した際、パンクに気が付いたことから、車を路肩に止めてタイヤを確認していたところ、車内に置いていた貴重品を盗まれた。

イ レンタカーで高速道路を走行中、一台の車が後ろから猛スピードで近付き、身振り手振りで路肩に車を止めるよう指示された。車を止めたところ、男が運転席に近付き、「後ろから煙が出ているから確認しろ」と言われ、車外に出た。その後、何かを言い残して現場から猛スピードで立ち去ったことから不審に思っていると、車内から貴重品が盗まれていることに気が付いた（車外で被害者の注意を引きつけている間、共犯者が貴重品を窃取したと考えられる）。

ウ グエル公園近くの駐車場から来るまで出発した際、二人乗りをした一台のバイクが近付き、「後輪がパンクしている」と言ってきた。同乗者と共に車外に出て、パンクの状況を確認した後、再び車内に戻った時には、センターコンソール付近においていたはずの貴重品入りポーチが盗まれていた（上記イ同様、車外で被害者の注意を引きつけている間、バイクに乗車していた人物が貴重品を窃取したと考えられる）。

#### (7) その他

モンセラット駐車場にレンタカーを止め、2時間ほど観光して車に戻ったところ、車内に置いていたはずのトランクが全て盗まれていた（車上狙い）。

### 4 防犯対策

窃盗犯は多くの場合、2～3名のグループで行動しており、予め役割分担（声を掛けて気を逸らす役、窃取する役、被害品を搬送する役、等）を決めたうえで、ターゲットを物色している。

国家警察及びカタルーニャ州警察は、窃盗被害防止のための啓発ビデオを作成しており、典型的な犯行手口を紹介しているが、いずれの場合も、

- ・ターゲットが所持品から目を離した一瞬の隙を突いている。
- ・ターゲットの気を逸らせるため、意図的に声を掛けている、もしくはぶつかっている。

ことが分かる。よって、見知らぬ人が突然「声を掛けてきた時」や「ぶつかってきた時」は、「犯罪発生の予兆」と考える方が良い。

なお、邦人旅行者の多くが、日焼け防止用のつば広帽を着用している姿を目にするが、当地では非常に目立つ格好であり、窃盗犯に対して自身の存在を遠くまでアピールすることにも繋がりがねないので、特段の注意を要する。

また、これから夏にかけて半袖を着用する機会が増加するが、屈強な男性でも機械式高級腕時計を一瞬で強奪されるケースが散見されることから、宝飾品が他者の目に触れないように注意する必要がある（そもそも身に付けない方が良い。どうしても着用したいのであれば、長袖を着て宝飾品を隠すこと。）。

#### 【国家警察】

[https://www.policia.es/\\_es/colabora\\_participacion\\_video\\_planturismoseguro\\_es.php](https://www.policia.es/_es/colabora_participacion_video_planturismoseguro_es.php)

#### 【州警察】

すり <https://www.youtube.com/watch?v=XnhnkKeR7o0&t=8s>

ケチャップすり <https://www.youtube.com/watch?v=eyqHB1LkJ20>

置き引き① <https://www.youtube.com/watch?v=Lyz7xoUophs>

置き引き② <https://www.youtube.com/watch?v=0nz0kdi0D28>

置き引き③ [https://www.youtube.com/watch?v=ZR\\_d1Uvky5s](https://www.youtube.com/watch?v=ZR_d1Uvky5s)

#### 【新聞社】

腕時計強盗 [https://elcaso.elnacional.cat/es/noticias/video-robo-reloj-hublot-barcelona-mossos-esquadra\\_866346102.html](https://elcaso.elnacional.cat/es/noticias/video-robo-reloj-hublot-barcelona-mossos-esquadra_866346102.html)

スマホ盗 <https://www.youtube.com/watch?v=07vNezERlrg>

#### (1) 置き引き

ア バルセロナ空港ターミナル内、レンタカー乗り場

→ 深夜・早朝の仮眠は絶対に行わない（起きておくこと）。

→ 数メートル先のゴミ箱や充電スポットに行く際も、荷物から絶対に目を離さない。

→ タクシーやレンタカーに乗り込む際は、特に荷物の行方に注意する。

イ ランブラス通り沿線、グラシア通り沿線

（特に、観光地周辺のレストラン、ファストフード、カフェ店内）

→ 食事中は、椅子の背もたれに荷物を掛けない。

テーブルの上に、スマートフォン等の貴重品を置かない。

スマートフォンの操作に夢中にならない。

通路や足下に荷物を置かない（常時視界に入る場所に置く）。

通行人が行き交うテラス席は危険。

店内でも、客を装った犯人が出没。

ウ サグラダ・ファミリア周辺

- 写真撮影に夢中にならない。
- 写真撮影を依頼された時は要注意。

エ ホテルのロビー、ホテルの朝食会場

- 空港同様、荷物から絶対に目を離さない。

(2) すり

ア 発生の約6割が、地下鉄車内と駅構内で発生しており、特に観光地と観光地を結ぶ路線や駅では要注意。

- サグラダ・ファミリア駅、パセオ・デ・グラシア駅、リセウ駅、パラルレル駅、エウロパ・フィラ駅、シツチェス駅を含む海岸沿いの駅

イ 地下鉄やバス車内では、混雑時に多発（身動きがとれない状況で囲まれる。自身の前後に、上着を腕に掛けた人物が立っている時は要警戒）。

- 通勤時間帯の混雑時に地下鉄やバスで移動しない。  
(特に、トランク等の大きな荷物を抱えて移動しない)

- 地下鉄については、混雑率が比較的低い中間車両を利用する。

ウ 地下鉄駅構内では、券売機前と改札で多発。

- 人が話しかけてきた時、ぶつかってきた時は要注意。

エ グエル公園内外、ピカソ美術館周辺の細街路、ボケリア市場

(3) ケチャップすり

実際にケチャップを掛けられることは少ないが、異臭を放つ液体を掛けられることが多い（手にした荷物を地面に置き、服を脱がせるため）。第一の人物が、「鳥の糞が落ちてきた」等と言って被害に気が付かせ、パニックとなっている間に、第二の人物がティッシュペーパーを持って近付いてくる。ティッシュペーパーで汚れを落としている間に、地面に置いた荷物を窃取される。

- ・バルセロナ空港内 バス乗り場付近
- ・エウロパ・フィラ駅
- ・カタルーニャ広場周辺、凱旋門周辺、サグラダ・ファミリア周辺

(4) ひったくり

シウタ・ベリャ地区に集中（リセウ駅周辺の細街路）

- なるべく道路の端（建物側）を歩き、壁側の手で荷物を持つようにする。

(5) パンク盗

車のパンク等を口実に、第一の人物が運転手を車外へと出させ、注意を引きつけている間に、第二の人物が助手席側から車内の荷物を窃取する。

- ・レンタカーがターゲットにされることが多い。
- ・観光地周辺の駐車場やホテルの駐車場から出庫した直後に、通行人から「パンクしている」等と声を掛けられる。

・高速道路を走行中、「後部から煙が出ている」等と併走車両が声を掛け、路側帯に駐車させる。

→ 車外に出るよう促されても、対応しない。

車外に出る必要が生じた場合は、確実に施錠をする。

## 5 テロ・爆弾事件発生状況

(1) 2025年1月～3月中の発生はなし。

(2) スペイン内務省は、テロ警戒レベルを「レベル4（高い脅威）」（全5段階）を維持しており、治安当局によるテロ対策が強化されている。

(3) スペインにおけるテロ情勢詳細については、以下リンク（「スペインにおけるテロ・誘拐情勢」）参照。

[https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcterror\\_161.html](https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcterror_161.html)

## 6 誘拐・脅迫事案

2025年1月～3月中の邦人被害にかかる事件は認知していない。

## 7 日本企業の安全対策に対する諸問題

2025年1月～3月中の日本企業を対象とした各種事件や安全対策にかかる諸問題は認知していない。